

9月23日の審議会理事会についての坂本会長からの回答

以下は、9月23日の審議会理事会での機関決定について、PTA足立と坂本審議会会長との間でemailによって行われたやりとりです。これらのやりとりはすべて、坂本会長の連絡係を勤められることの多い鹿島教育管理委員と登喜校長先生、それにすべてのPTA常任委員にCC(カーボンコピー)しながら行われました。

From: Takanori Adachi
Sent: Tuesday, September 27, 2005 2:43
To: sakamoto-ka; KASHIMA-HR- KOJI-NYKPSNL
Cc: Greenwich Japanese School Principal; gjs-pta
Subject: PTA臨時総会への出席お願い

坂本審議会会長殿、

いつもニューヨーク日本人学校のことでお世話になっております。

さて、来る10月1日の土曜日、午後6時よりニューヨーク日本人学校にて、第3回PTA臨時総会を開催します。

この総会では、貴審議会が9月23日に行われた機関決定を受けて、今後PTAとしてどのように対処していくかを定めるつもりでおります。これを行うための会員による議論に先立ち私のほうから23日の機関決定について説明をするつもりですが、いかんせん私自身が出席していたわけではないので、伝聞による報告となり公平さにかけるのではないかと危惧しています。

そこで、会員の公平な判断のためにも、是非坂本会長、もしくは23日の理事会にご出席された理事のどなたかに、私たちのPTA総会においていただき、23日の状況をご説明いただくわけにはまいらないかと考えております。

お忙しい中、大変申し訳ございませんが、学校の将来を考える大切な総会であることをご斟酌の上、なにとぞご出席を賜りますよう、お願い申し上げます。

ご返事をお待ちしております。

— taka

From: KASHIMA-HR- KOJI-NYKPSNL

Sent: Wednesday, September 28, 2005 6:38 PM

To: Takanori Adachi

Subject: RE: PTA臨時総会への出席お願い

足立PTA会長殿

いつもお世話になっております。

以下の通り、坂本会長からの連絡をお伝え致します。

宜しく願い致します。

丸紅／鹿島

貴信拝受致しました。

本日保護者の皆様宛に9月23日の理事会での決定事項についての
説明レターを配布させて頂きました。

審議会としてはWFHAとの交渉の目処がついた段階で、適当な
時期に適切な方法で保護者の皆様に対するご説明を実施させて
頂きたいと考えています。

つきましては現状へのご説明は本日付の書簡をもってご理解を
賜りたいと思います。

昨日はオフィスを離れておりご返事が遅れましたこと、お詫びします。

坂本 和彦

From: Takanori Adachi

Sent: Wednesday, September 28, 2005 8:18 PM

To: 'KASHIMA-HR- KOJI-NYKPSNL'; sakamoto-ka

Cc: 'gjs-pta'; Greenwich Japanese School Principal

Subject: RE: PTA 臨時総会への出席お願い

坂本審議会会長殿

鹿島様経由でお返事を頂きました。

また本日、貴会からの保護者あてレターを受け取りました。

どうもありがとうございます。

10月1日に開催を予定していますPTA臨時総会は今後のPTAの本件に関する態度を決める大変重要な総会であるため、会員は23日の貴会の機関決定に関してその判断基準等を詳細に知り、その上で会の方針を決めようと考えていると思われま

す。このような事情を勘案頂き、今一度会長、もしくは23日の理事会に出席された理事の方に臨時総会へのご出席を依頼申し上げます。

しかし、どうしてもご出席がかなわぬという事であれば、本日の貴会からのレターを持ってしても明らかではなく、かつ総会当日には必ずや会員から質問が出るであろう以下の3点についてご回答をお願いいたします。

1. 20日付けの校長先生からのレターでも明らかなように、先生は23日の時点での強行採決に反対されていました。9月の説明会で「教育的見地から」という条件をあらたに付け加えられましたが、それでも校長先生がノーといわれている間は売却しないとおっしゃったことに反すると思われま
- すが、なぜこのようなことをされたのですか？なお校長先生は、レターの中で、「わだかまりを決定的に残すような強行採決をいたしますと、大人たちの諍いの犠牲になって、多くの子どもたちの心が傷つき、大人を心から信頼できない子どもたちになるのではないかと校長として危惧しております。そのような非教育的な事態だけは是非避けてほしい。これが、学校側の強い願いです。」と述べられていますので、先生の反対意見が「教育的見地」であることは明らかであると私どもは考えております。
2. 本日の貴会からのレターの中で、「今回のPTAのご提案を含めあらゆる要素を総合的に協議・検討いたしました」とありますが、いったいPTA案(BSA案)のどこが審議会案に劣っていたのか、不採用になった理由を明らかにしてください。またこの検討はいつ、どこで、どのくらいの時間をかけて行われたのですか？できれば具体的な議論のやりとりをご開示下さい。
3. 本日の貴会のレターの(3)aに、共用の進め方(細目)についてPTAを含めて協議・検討する場を設ける、とありますが、これはWFHAとの契約締結前にこの協議会を設け検討するという理解でよろしいのでしょうか？

以上3点について、恐れ入りますが、父母はもちろん、疑問を投げかける子供たちにも理解できるようなご回答をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

From: KASHIMA-HR- KOJI-NYKPSNL
Sent: Thursday, September 29, 2005 5:52 PM
To: Takanori Adachi
Cc: SAKAMOTO KAZUHIKO-NYKGMRA
Subject: ご連絡 (9/29)

足立PTA会長殿

いつもお世話になっております。

急な話で大変恐縮ですが、坂本より、
「明日夕刻(4:00pm)にお時間を頂き、お会いしたい」
とのこと、ご連絡させていただきます。

ご多忙のこととは存じますが、ご都合をご連絡頂きたく、
宜しくお願い致します。

(この時間が難しい様でしたら、ご都合の良い時間を
ご連絡頂きますと大変助かります)

丸紅／鹿島

From: Takanori Adachi
Sent: Thursday, September 29, 2005 11:58 PM
To: 'KASHIMA-HR- KOJI-NYKPSNL'
Cc: SAKAMOTO KAZUHIKO-NYKGMRA; Greenwich Japanese School Principal; 'gjs-pta'
Subject: RE: ご連絡 (9/29)

鹿島様、

いつもお世話になっております。

私は金曜午後4時にマンハッタンを発つ出張が入っておりまして、
その時間は残念ながらお伺いできません。

3時であればなんとかお邪魔できるかと思えます。

なお、それとは別に、昨日の三つの質問にお答えいただけるよう
重ねてお願いいたします。

最初のふたつの質問は、審議会(坂本会長)からのPTAへの今までの
誠意、そしてみつつめの質問はこれから先の審議会からの誠意を
表わす重要なものと認識しています。

今後の審議会とPTAの信頼関係を構築する上で、極めて重要なこれ
らの質問にお答えいただくよう、どうぞよろしくお願いいたします。

— taka

From: KASHIMA-HR- KOJI-NYKPSNL
Sent: Friday, September 30, 2005 11:18 AM
To: Takanori Adachi
Cc: SAKAMOTO KAZUHIKO-NYKGMRA
Subject: RE: ご連絡 (9/29)

足立PTA会長殿

ご連絡遅くなり申し訳ありません。

それでは、ご多忙のところ恐縮ですが、3時に当社(Marubeni America: 450Lexington Ave. 35th Floor)に
おこし頂きたく、宜しくお願い致します。

尚、安藤大使、桜井理事にも参加頂くことになりましたので、あわせてご連絡致します。

丸紅／鹿島

From: Takanori Adachi
Sent: Friday, September 30, 2005 12:01 PM
To: 'KASHIMA-HR- KOJI-NYKPSNL'
Cc: SAKAMOTO KAZUHIKO-NYKGMRA; Greenwich Japanese School Principal; 'gjs-pta'
Subject: RE: ご連絡 (9/29)

鹿島様,

ご連絡ありがとうございます。

それでは本日3時にお伺いします。

私もPTAタスクフォースの伊藤氏と共に参りますので、受付にご登録
いただけると幸いです。

なお、引き続き、もし臨時総会にご出席いただけないのであれば、先日
ご質問した3点、(総会で読み上げる手前)、本日中に文書にてご回答
いただくよう、会長にお伝え下さい。

— taka

From: KASHIMA-HR- KOJI-NYKPSNL
Sent: Friday, September 30, 2005 2:37 PM
To: Takanori Adachi
Subject: RE: ご連絡 (9/29)

足立様

ご連絡ありがとうございます。

了解致しました。

鹿島

From: KASHIMA-HR- KOJI-NYKPSNL
Sent: Friday, September 30, 2005 8:16 PM
To: Takanori Adachi
Cc: SAKAMOTO KAZUHIKO-NYKGMRA
Subject: ご連絡 (9/30)

足立PTA会長殿

お世話になっております。

坂本より、以下、ご連絡させていただきます。

丸紅／鹿島

足立PTA会長殿

本日は、直前のお願いにも拘わらず時間を割いて頂き、感謝しています。

私なりに意のあるところをお汲み取り頂ける様、縷々ご説明させて頂いた積もりです。

立場の違いもあり、十分な理解を得られるには至らなかったかもしれませんが、私としては引き続き誠意をもって最善を尽くしていくつもりです。

ご要望の件は下記の如く用意致しましたので、宜しくお取り計らいのほどお願い申し上げます。

貴信にてご質問のありました点につきご返事申し上げます。

先ず、校長先生に関する件ですが、審議会としては本件の当初から、校長先生には学校現場を預かる責任者のお立場として、贅沢と我俣は困りますが、教育上の観点から指摘する事項があれば積極的に関与して下さいと一貫してお願いしてきました。

これまでもそのように対応して来たつもりですし、今後も同様な対応を図っていきたいと考えています。

校長先生は審議会と保護者の皆様との間に依然としてへだたりがあることを大層心配しておられ、そのへだたりを埋める努力を引き続き行なう様、我々に要望されているものと理解しています。

勿論、そのご心配は我々としても理解出来ますし、だからこそ、審議会と保護者の皆様との信頼関係を再構築すべく、審議会としても今後とも一層の努力を続ける所存です。

次にPTAからのご提案についてですが、これまでも度々申し上げている通り、一部賃貸という形態は、将来のNJ校との統合・移転を視野に入ると、その際の校舎売却の制約となることが懸念されるため元々代替案としては優位性が劣後すると考えておりました。

且つ、最終的に代替案を採用するということは、現在進行中の売却・リース

バックをキャンセルするということになります。

そうした前提で今回頂いたご提案を総合的に検討致しましたが、これまでの経緯も踏まえ、審議会としては採用することは出来ないという結論に至ったものです。

最後に、共用の進め方に関するご質問ですが、主要事項については関係者で契約締結前に検討する予定です。

細目につきましては契約締結後も引き続き関係者で検討していくことになるものと考えています。

打ち合わせるべき事項の中で必要なものについては、保護者の皆様と十分な意見交換をさせて頂く所存です。

いずれに致しましても、良質な教育を提供し続ける為に審議会としても今回の一連の出来事を良き教訓として、本来の責務を全うすべく最善を尽くしていきたいと考えておりますので、保護者の皆様のご理解とご支援を改めてお願いする次第です。

坂本 和彦

From: Takanori Adachi

Sent: Friday, September 30, 2005 11:08 PM

To: 'KASHIMA-HR- KOJI-NYKPSNL'

Cc: SAKAMOTO KAZUHIKO-NYKGMRA; Greenwich Japanese School Principal; 'gjs-pta'

Subject: RE: ご連絡 (9/30)

坂本審議会会長殿、

お忙しい中貴重なお時間を割いて文書でのご回答を頂きありがとうございます。

明日のPTA総会では、会長から頂いたこの文章を代読させて頂き、保護者のみなさんの判断を仰ごうと思います。

今後ともよろしく願いいたします。

-- taka